



目が乾いたらドライアイなの？⑫

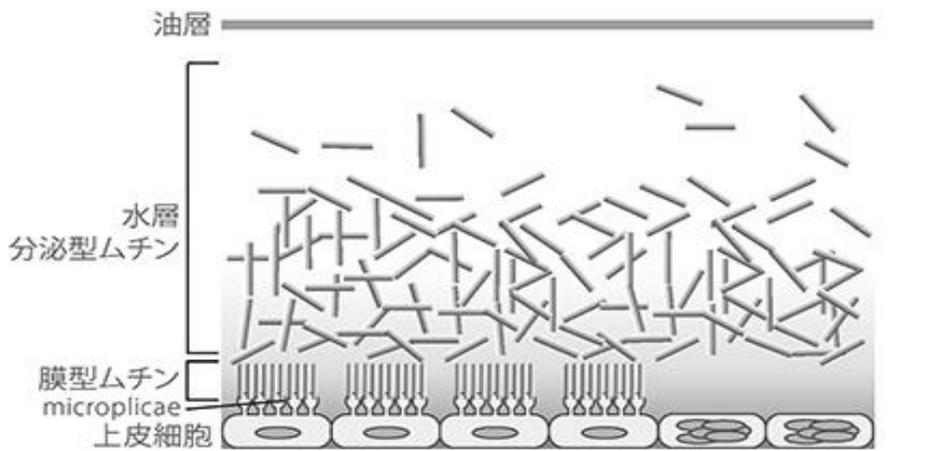
明けましてオメデトウございます m(__)m 今年も宜しくお願い致します。

軽症のドライアイの患者さんにムチンが大切？確かにその通りなのですがですが、軽症の方は症状が弱めである為、副作用的な不都合を自覚する点眼治療については「都合が悪い」ケースが多い気がします。藤田個人としてはジクアスやムコスタ(レバミピド)は「重症の患者さん」、もしくは「軽症の患者さんなんだけど初期段階の治療で十分な効果が得られない場合」に登場するパターンが多いです。薬剤メーカーさんの都合もあるでしょうけれど、もしも軽症ドライアイの患者さんにムチンの治療をしたいのであれば「濃度の薄いジクアス」なんてあったら…きっと良いのになあ…とか？個人的には思ったりします。ムコスタ(レバミピド)についてもしかりですね。濃度が薄くなれば都合の悪い状況も緩和されるでしょうからねえ…それでは前々回号から引き続きドライアイ解説の引用の掲載です。引用文は日本眼科医会のホームページに掲載されている「目についての健康情報」コーナーの「ドライアイに悩む方へ」となります。

<https://www.gankaikai.or.jp/health/52/index.html>

@@

涙液におけるムチンの分布



堀裕一「ムチンと眼の乾き」(「あたらしい眼科」22(3)2005,p.289-294)より

@@

左ページの図をご覧頂くと分かる通り、角膜上皮細胞の上に膜型ムチンが存在する事で涙液の水分が角膜に馴染みやすく(=留まりやすく)なります。つまりドライアイ治療において点眼でムチンを補充することは理にかなっているという事になるのですが、前回号で藤田が解説した通り現実的には「効き過ぎて都合が悪い」ケースもあります。なのでその辺の塩梅は色々試してみる事が重要と考えるべきなのかなと思います。では引用の続きです。@@@@@@@@@@@@

7ドライアイは「コントロールする」病気です
ドライアイの患者さんから、よく「ドライアイは治らないのですか?」とか、「一生目薬を続けたいといけないのですか?」という質問を受けます。

ドライアイは生活の質を落とす慢性の疾患です。残念ながら、治療を続ける必要がなくなる「完治」が得られる病気ではありません。

点眼などの治療を続けることで、生活の質を落とさないようにすることが治療の目的です。@@

今月のフジタガンカニュースは以上です。本年も宜しくお願い致します。

今月のお知らせ

今年も健康に気を付けて頑張りましょう！

「エフ・ビジョン」からのお知らせです。本年4/1注文分からアルコン社のトータルワンシリーズ全商品が、納入価格改訂の為販売価格も変更となります。**数百円程度の値上げ**となりますのでご了承下さい。

藤田眼科は医療機関の為、今後も院内ではマスクの着用をお願いする予定です、ご理解の程お願い致します。



FUJITA-EYE-CLINIC

藤田眼科

エフ・ビジョン(コンタクトレンズ販売)



F-Vision

☎ **042**
(645)
0575

☎ **042**
(642)
2911